

PCSA アクションレポート(依存問題対策プロジェクトチーム)

平成 30 年 1 月版

第 11 回依存問題対策プロジェクトチーム

開催日時 平成 30 年 1 月 27 日（土） 午前 9 時 30～正午 12 時

開催場所 PCSA 会議室

出席人数 メンバー6 名、正会員オブザーバー1 名、合計 7 名

出席者 <リーダー>

辻 良樹 株式会社ダイナムジャパンホールディングス 法務グループ グループ長

<サブリーダー>

荒田 政雄 夢コーポレーション株式会社 監査役

<メンバー>

望月 孝浩 株式会社ダイナム 法務・リスク管理部 リスク管理担当

倉沢 隆志 株式会社ニラク 法務部 法務担当

若林 昇 株式会社キョウサン

武内 好努 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 組織戦略部 課長

<正会員オブザーバー>

佐久間 仁 株式会社ニラク 法務部 グループマネージャー

1) 全日遊連 全国理事会 山田好努課長 講話について

平成 30 年 1 月 19 日開催の全日遊連全国理事会にて警察庁山田好孝保安課長の講話の内容について情報を共有、意見を交換した。

1. 依存問題
2. 児童の車内放置防止
3. 射幸性の抑制
4. 検定機と性能が異なる可能性のある遊技機
5. 遊技機の不正改造
6. 遊技機の流通健全化
7. 賞品
8. 広告宣伝
9. 置引対策

また、講話の中で最も重要と見なされている依存に関して、特に家族申告プログラムについて情報を交換した。既にパチンコ業界では家族申告プログラムの導入を決定しているが、JRA（競馬）での家族申告において本人の同意書なしでの申告が受理される件について詳細を確認した。また、パチンコ業界の家族申告への対応として具体的な運用を鑑みた意見を交換した。更に顔認証システムの活用、第三者機関設立などについて情報を交換した。

2) 21 世紀会プレスリリースについて

「平成 29 年における遊技業界のパチンコ・パチスロ依存対策について」と銘打ったプレスリリース案について情報を共有した。大きく分けて下記 3 項目が記載されている。

1. 依存問題電話相談差体制の強化、対面無料相談回の実施等
2. ホール現場における「安心パチンコ・パチスロードバイザー」制度の運用開始
3. 「自己申告プログラム」の改善・強化

なお、全日遊連の非加盟店舗、または弊協会自体が、現時点で「安心パチンコ・パチスロードバイザー」のツール 3 点セット（ポスターやリーフレットなど）を入手できる手段を持たず、21 世紀会名義でのプレスリリースであるなら、パチンコ店舗全てが入手できるようにすべきとの意見が出た。また、「安心パチンコ・パチスロードバイザー」講習会についても全日遊連の非加盟店舗の講習に遅れがある都道府県遊協の情報が共有される一方、5 人以上の申請があれば、加盟、非加盟関わらず積極的に講習会を開催すると表明している都道府県遊協の情報も共有された。最後に全日遊連加盟店舗というくくりはあるものの、既に配信が開始された 3 点セットのポスターの掲示状況等を各社確認した。

2) 自己申告プログラム トライアルについて

弊協会正会員企業 3 社、非会員企業 1 社によって、自己申告プログラムのトライアルを実施する旨が説明された。手法としては、他社ホールへの自己申告プログラムの申請、その後一通りの制限をフルコースでトライアルし問題点や改善策をあぶり出すのが目的。既に開催時期を 2 月、開催店舗などの確定を進めており 2 月には、その結果を報告予定と説明された。

3) RCPG セミナーについて

一般社団法人 RCPG によるセミナーの案内の下記内容を確認した。

開催日：2018 年 2 月 28 日（水）

時間：午後 2 時開演

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町

参加費：5 千円

テーマ：全ての関係者に絶対知ってほしいギャンブル依存問題の全体像

第一部 第一の鍵 Problem Gambling の理解から始める

第二の鍵 依存症の法律がやってくる ～ギャンブル依存症対策基本法成立後に起きること～

第三の鍵 何だ！ Responsible Gaming って？

第二部 パネルディスカッション

ギャンブル依存問題をどう受けとめるべきか？何をすべきか？

4) 一般紙・業界誌記事について

下記記事について内容を確認した。

- ・記事「依存症ネット馬券禁止 JRA、家族申請で規制へ」-読売新聞-2017.12.26
- ・記事-競馬・パチンコ利用制限、家族の申告で可能に 政府がギャンブル依存症対策で（朝日新聞 web20171226）
- ・記事「依存対策 電話・対面で相談拡充」-フジサンケイビジネスアイ-平成 30 年 1 月 13 日（土）
- ・記事-家族申告プログラム、149 店舗が導入_WEB Greenbelt グリーンベルト Web 版（20180112）

- ・記事「完全分煙ホール26店舗 ダイナム」 「依存症という言葉の濫用が招くもの」
（フジサンケイビジネスアイ 20180120）
- ・記事-ギャンブル依存にスプレー式点鼻薬の研究開始_WEB Greenbelt グリーンベルト Web 版
（20180110）
- ・パチンコ出玉規制 依存症対策に効果ある？（朝日新聞 20180126）

5) 各社対応について

弊協会正会員企業によるリハビリサポート・ネットワーク（RSN）への4泊5日の研修が予定されていることが説明された。2月に3名が参加予定。現在学習内容をすり合わせ中との事。

また、同社は6月にはRSN代表西村先生による2時間程のセミナーを予定。受講者は同社としては初めての現場スタッフ。また、別の弊協会正会員企業は、2月1日に自己申告・家族申告プログラムを開始する旨を説明した。

6) 次回開催

平成30年2月24日（土）
午前9時30分～正午12時
PCSA 会議室

以上